



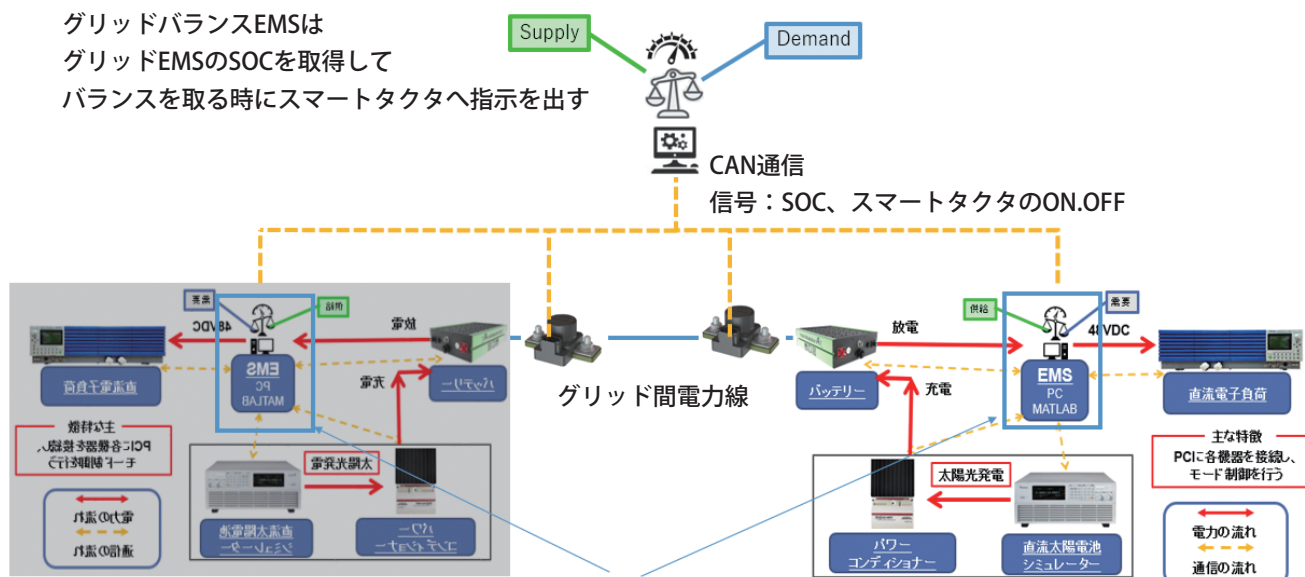
研究技術内容

【主なテーマ】

- ・2つのマイクログリッドを監視し、電力を直接負荷へ供給するシステムの開発
- ・電力直接供給システム実装と連携方法の確立
- ・地域ループ線によるシステム電力の融通

技術要点説明

グリッドバランスEMSは
グリッドEMSのSOCを取得して
バランスを取る時にスマートタクタへ指示を出す



課題：
TYVAの充放電ポートが相互に接続される為
電流の抑制が必要かどうか確認すべき

グリッドEMSは
個別グリッドを単独で運用する為に動作する
グリッドバランスEMSに対してはSOCのみしか情報を送らない

産業への活用方向

蓄電池の容量を抑えた低コストの再生可能エネルギー供給システム、自己消費率の向上などへの応用が考えられます。

関係する大学・企業等

災害への対応を強化したいと考えている事業所、電力関連の企業など。ローカルグリッドを強化したいと望まれる方

研究室概要

研究分野	電力供給、太陽光発電システム、蓄電池
主研究テーマ	自己消費率の向上
主要キーワード	太陽光発電システム、マイクログリッド、蓄電池
研究室 HP	http://www.rs.sus.ac.jp/youichi/

特記事項

- ①特許取得・各種認証等取得状況（予定含む）
- ②シーズの熟度（基礎研究 技術開発 実証開発 実用化開発段階等）
技術開発の段階